

記入見本です。この意見書は患者様の様々な症状を記入していただくことを目的としております。油症に特有の症状をお聞きするための書類ではございません。患者様の症状をご自由にご記載ください。

全国油症治療研究班長 古江増隆 (お問い合わせ：092-642-4206)

## 現在の心身の症状に関する様式

申請者ご自身がご記入ください

- ・氏名 \_\_\_\_\_
- ・住所 \_\_\_\_\_
- ・生年月日 明治・大正・昭和 年 月 日

あてはまるものすべてについて現在の状況をご記入ください。せき、たん、花粉症、胃腸炎、関節痛、腰痛など、どのような症状でも構いません。

### ・現在の心身の症状

※医師の意見を依頼する前に、申請者ご本人が記入してください。

※1～7について、該当するものに○をつけてください。

- 1 頭痛    2 神経痛・しびれ    3 全身倦怠感・ひどい疲れ    4 不眠
- 5 呼吸器症状    (具体的に： \_\_\_\_\_)
- 6 眼の症状    (具体的に： \_\_\_\_\_)
- 7 その他の症状    (具体的に： \_\_\_\_\_)

## 医師の意見

医師がご記入ください

上記の者は、

イ. 以下の疾患により、継続的な加療を要します。

疾患名 \_\_\_\_\_

ロ. 継続的な健康管理を要します。

※イ又はロについて、該当するものに○をつけてください。

イまたはロのいずれかに○をつけてください。患者様の症状に関して診断がある場合はイに○をつけ、疾患名を記入してください。特に診断がない場合はロに○をつけてください。

平成 年 月 日

医療機関名

所在地

医師氏名

印

### ※医師の方々へ

これは、カネミ油症の発生当時に油症患者と同居していた方々について、油症患者として認定するための申請に必要な書類です。申請者の心身の症状から、継続的な加療を要するか、継続的な健康管理を要するかを、ご記載いただくようお願いします。